

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名: キルコート ベースB 67-100
製品種類: エマルジョン塗料
推奨用途: 建築外装用

会社名: 株式会社 シンマテリアル
住所: 東京都中央区八丁堀2-2-8
宝橋ビル5階
電話番号: 03-6228-3436
FAX番号: 03-3551-3368
緊急連絡電話番号: 03-6228-3436
製品番号(SDS NO): 00146500017182-1

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

(註)記載なきGHS分類区分: 該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物質

成分名	含有量(%)	CAS No.	化管法政令番号
-----	--------	---------	---------

4. 応急措置

皮膚に付着した場合: 付着物を清浄な乾いた布で素早く拭き取る。
溶剤、シンナーを使用してはならない。
多量の水と石鹼で優しく洗う。
外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。

目に入った場合: 水で数分間注意深く洗う。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受ける。

飲み込んだ場合: 嘔吐物は飲込ませてはならない。また、医師の指示のない場合は、吐かせてはならない。
負傷者を安静にし直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

周辺設備に適した消火剤を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項: 漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

回収、中和並びに封じ込め及び浄化の方法/機材: 掃き集めて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱い注意事項：屋外または換気の良い場所でのみ使用する。
保護手袋／保護眼鏡／顔面保護具を着用する。
取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

配合禁忌等、安全な保管条件：容器を密閉する。
日光から遮断し、換気の良いところで保管する。
凍らせないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度

(N-メチル-2-ピロリドン)

日本産衛学会(2002) 1ppm; 4mg/m³(皮)

保護具

手の保護具：保護手袋を着用する。
目の保護具：保護眼鏡／顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具：保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状：液体

色：乳白色

臭い：ほぼ無臭

物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲

初留点／沸点：35℃〈

比重／密度：1.058

水に対する溶解度：溶ける

10. 安定性及び反応性

安定性：通常の保管条件／取扱い条件において安定である。

11. 有害性情報

物理的、化学的および毒性学的特性に関する症状

急性毒性：経口毒性成分データ

(N-メチル-2-ピロリドン)

3914mg/kg (JPMA第5版)

局所効果：データなし

感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

催奇形性：データなし

発がん性：データなし

生殖毒性：データなし

短期／長期暴露による即時／慢性影響：データなし

吸引性呼吸器有害性：データなし

12.環境影響情報

環境有害性

水生毒性：データなし

水溶解度

(N-メチル-2-ピロリドン)

非常によく溶ける (ICSC,1997)

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。特に製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

13.廃棄上の注意

汚染容器および包装：空容器は内容物を完全に除去してから処分する。許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

14.輸送上の注意

国連番号、国連分類：該当しない

海洋汚染物質、海洋汚染防止法

有害液体物質 (Y類)：N-メチル-2-ピロリドン

輸送の特定の安全対策及び条件：取扱いおよび保管上の注意の項の記載に従うこと。

容器の漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められた輸送方法に従うこと。

船舶安全法に定めるところに従うこと。

航空法に定めるところに従うこと。

15.適用法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

名称通知危険／有害物 (第57条の2、令第18条の2別表9)：酸化チタン

化学物質管理促進 (PRTR) 法に該当しない。

化審法に該当しない。

16.その他の情報

参考文献：Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (3rd ed., 2009), UN MSDS・ラベル作成ガイドブック (改訂初版、平成19年5月)、日本塗料工業会 Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 17th edit. UN Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (reg. (EC) No 1272/2008) 2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT) 2011 TLVs and BEIs. (ACGIH) <http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html> JIS Z 7250 (2010年)「化学物質等安全データシート」 原材料/製品メーカーMSDS

責任の限定について

この情報はこの特定の材料に関するものであり、この材料が他の材料と組み合わせられたり、処理されたときは無効です。この情報を自分自身の独特な取扱いに適合させ完全で満足できるものとする責任はユーザーにあります。

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常を取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識および経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。

発行日:2011年12月1日

製品安全データシート

1.製品及び会社情報

製品名:キルコート クールホワイト 37-0110
製品種類:エマルジョン塗料
推奨用途:建築外装用

会社名:株式会社 シンマテリアル
住所:東京都中央区八丁堀2-2-8
宝橋ビル5階
電話番号:03-6228-3436
FAX番号:03-3551-3368
緊急連絡電話番号:03-6228-3436
製品番号(SDS NO):00144300015336-1

2.危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性:眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 区分2
発がん性 区分2

(註)記載なきGHS分類区分:該当せず/分類対象外/区分外/分類できない



注意喚起語:警告

危険有害性情報:強い眼刺激
発がんのおそれの疑い

3.組成・成分情報

単一製品・混合物の区別:混合物質

成分名	含有量(%)	CAS No.	化管法政令番号
酸化チタン	10-20	13463-67-7	-

危険有害成分

安衛法「通知すべき有害物」該当成分:酸化チタン

4.応急措置

一般的な措置

暴露又は暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当を受ける。

皮膚に付着した場合:付着物を清浄な乾いた布で素早く拭き取る。
溶剤、シンナーを使用してはならない。

多量の水と石鹼で優しく洗う。
外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。

目に入った場合：水で数分間注意深く洗う。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受ける。

飲み込んだ場合：嘔吐物は飲込ませてはならない。また、医師の指示のない場合は、吐かせてはならない。
負傷者を安静にし直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

周辺設備に適した消火剤を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項：漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

回収、中和並びに封じ込め及び浄化の方法／機材：掃き集めて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策(取扱者の暴露防止)：指定された個人用保護具を使用する。

安全取扱い注意事項：屋外または換気の良い場所でのみ使用する。
保護手袋／保護眼鏡／顔面保護具を着用する。
取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

配合禁忌等、安全な保管条件：容器を密閉する。
日光から遮断し、換気の良いところで保管する。
凍らせないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度

(酸化チタン)

ACGIH(1992)TWA：10mg/m³(下気道刺激)

保護具

手の保護具：保護手袋を着用する。

目の保護具：保護眼鏡／顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具：帯電防止性能を有する、長袖の保護衣及び安全靴を推奨する。

衛生対策：取扱い後は汚染箇所をよく洗う。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状：液体

色：白色

臭い：ほぼ無臭

物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲

初留点／沸点：35℃〈

比重／密度：0.814

水に対する溶解度：溶ける

10.安定性及び反応性

安定性：通常の保管条件／取扱い条件において安定である。

11.有害性情報

物理的、化学的および毒性学的特性に関係した症状

急性毒性：データなし

局所効果：皮膚腐食性／刺激性成分データ

(酸化チタン)

ヒト 0.3mg/3D-I ; MILD

感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

催奇形性：データなし

発がん性：(酸化チタン)

IARC-Gr.2B ; ヒトに対して発がん性があるかもしれない。

(酸化チタン)

ACGIH-A4 (1992) : ヒト発がん性因子として分類できない。

生殖毒性：データなし

短期／長期暴露による即時／慢性影響：データなし

吸引性呼吸器有害性：データなし

12.環境影響情報

環境有害性

水生毒性

(酸化チタン)

甲殻類(オオミジンコ) EC50 > 1000mg/L/48hr (AQUIRE, 2003)

水溶解度

(酸化チタン)

溶けない(HSDB, 2004)

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。特に製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

13.廃棄上の注意

残余廃棄物：内容物／容器を地方／国の規則に従って廃棄する。

汚染容器および包装：空容器は内容物を完全に除去してから処分する。許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

14.輸送上の注意

国連番号、国連分類：該当しない

海洋汚染物質、海洋汚染防止法

有害液体物質(Z類)：酸化チタン

輸送の特定の安全対策及び条件：取扱いおよび保管上の注意の項の記載に従うこと。

容器の漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの

該当法律に定められた輸送方法に従うこと。
船舶安全法に定めるところに従うこと。
航空法に定めるところに従うこと。

15.適用法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

名称通知危険／有害物(第57条の2、令第18条の2別表9)：酸化チタン

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

化審法に該当しない。

16.その他の情報

参考文献：Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (3rd ed., 2009), UN
MSDS・ラベル作成ガイドブック(改訂初版、平成19年5月)、日本塗料工業会
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 17th edit. UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (reg. (EC) No 1272/2008)
2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2011 TLVs and BEIs. (ACGIH)
<http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html>
JIS Z 7250 (2010年)「化学物質等安全データシート」
原材料/製品メーカーMSDS

責任の限定について

この情報はこの特定の材料に関するものであり、この材料が他の材料と組み合わせられたり、処理されたときは無効です。この情報を自分自身の独特な取扱いに適合させ完全で満足できるものとする責任はユーザーにあります。

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識および経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。

発行日:2011年12月1日

製品安全データシート

1.製品及び会社情報

製品名:キルコート TSクリヤー 67-150
製品種類:エマルジョン塗料
推奨用途:建築外装用

会社名:株式会社 シンマテリアル
住所:東京都中央区八丁堀2-2-8
宝橋ビル5階
電話番号:03-6228-3436
FAX番号:03-3551-3368
緊急連絡電話番号:03-6228-3436
製品番号(SDS NO):00119800003374-1

2.危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性:呼吸器感作性 区分1

環境有害性:水生毒性-急性 区分2

水生毒性-慢性 区分3

(注)記載なきGHS分類区分:該当せず/分類対象外/区分外/分類できない



注意喚起語:危険

危険有害性情報:吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難を起こすおそれ
水生生物に毒性
長期継続的影響により水生生物に有害

3.組成・成分情報

単一製品・混合物の区別:混合物質

成分名	含有量(%)	CAS No.	化管法政令番号
-----	--------	---------	---------

危険有害成分

安衛法「通知すべき有害物」該当成分:アンモニア

4.応急措置

吸入した場合:呼吸が困難な場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
呼吸に関する症状が出た場合は、医師に連絡する

皮膚に付着した場合:付着物を清浄な乾いた布で素早く拭き取る。
溶剤、シンナーを使用してはならない。
多量の水と石鹼で優しく洗う。

外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。

目に入った場合：水で数分間注意深く洗う。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受ける。

飲み込んだ場合：嘔吐物は飲込ませてはならない。また、医師の指示のない場合は、吐かせてはならない。
負傷者を安静にし直ちに医師の診察を受ける。

5.火災時の措置

適切な消火剤：火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用する。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項：漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

回収、中和並びに封じ込め及び浄化の方法／機材：掃き集めて、容器に回収する。

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策(取扱者の暴露防止)：粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレー／の吸入を避ける。

安全取扱い注意事項：屋外または換気の良い場所でのみ使用する。
保護手袋／保護眼鏡／顔面保護具を着用する。
取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

配合禁忌等、安全な保管条件：容器を密閉する。
日光から遮断し、換気の良いところで保管する。
凍らせないこと。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度

(アンモニア)

日本産衛学会(1979) 25ppm; 17mg/m³

(アンモニア)

ACGIH(1970) TWA : 25ppm STEL : 35ppm(眼障害、上気道刺激)

保護具

手の保護具：保護手袋を着用する。

目の保護具：保護眼鏡／顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具：帯電防止性能を有する、長袖の保護衣及び安全靴を推奨する。

衛生対策：取扱い後は汚染箇所をよく洗う。

9.物理的及び化学的性質

物理的状态

形状：液体

色：乳白色

臭い：ほぼ無臭

物理的状态が变化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点：35℃ < 255℃

引火点：120℃

自然発火温度：393℃

爆発特性：引火または爆発範囲

 下限：0.6 vol%

 上限：4.2 vol%

比重/密度：1.058

水に対する溶解度：溶ける

10. 安定性及び反応性

安定性：通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

11. 有害性情報

物理的、化学的および毒性学的特性に関係した症状

急性毒性

 吸入毒性成分データ：(アンモニア)

 gas：rat LC50=4608.7 ppm/4hr (EHC (54 1986))

 労働基準法 疾病化学物質：アンモニア

局所効果

眼に対する重篤な損傷・刺激性

 眼損傷性/刺激性成分データ：(アンモニア)

 ラビット 100mg；SEVERE

感作性：(アンモニア)ATSDR(2004) et al

生殖細胞変異原性：データなし

催奇形性：データなし

発がん性：データなし

生殖毒性：データなし

短期/長期暴露による即時/慢性影響：データなし

吸引性呼吸器有害性：データなし

12. 環境影響情報

環境有害性

水生毒性

 水生生物に毒性

 長期的影響により水生生物に有害

 (アンモニア)

 魚類(カラフトマス) LC50=0.083mg-NH3/L/96hr (EHC54, 1986)

水溶解度

 (アンモニア)

 54g/100ml(20 C)(ICSC, 1998)

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。特に製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：環境への放出を避ける。

内容物／容器を地方／国の規則に従って廃棄する。

汚染容器および包装：空容器は内容物を完全に除去してから処分する。許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件：取扱いおよび保管上の注意の項の記載に従うこと。

容器の漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められた輸送方法に従うこと。

船舶安全法に定めるところに従うこと。

航空法に定めるところに従うこと。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

名称通知危険／有害物(第57条の2、令第18条の2別表9)：アンモニア

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法：第4類 引火性液体第3石油類

化審法に該当しない。

悪臭防止法：敷地境界線基準値 1.0 - 5.0 ppm

アンモニア

大気汚染防止法：施行令第10条特定物質

アンモニア

16. その他の情報

参考文献：Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (3rd ed., 2009), UN MSDS・ラベル作成ガイドブック(改訂初版、平成19年5月)、日本塗料工業会 Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 17th edit. UN Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (reg. (EC) No 1272/2008) 2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT) 2011 TLVs and BEIs. (ACGIH) <http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html> JIS Z 7250 (2010年)「化学物質等安全データシート」 原材料/製品メーカーMSDS

責任の限定について

この情報はこの特定の材料に関するものであり、この材料が他の材料と組み合わせられたり、処理されたときは無効です。この情報を自分自身の独特な取扱いに適合させ完全に満足できるものとする責任はユーザーにあります。

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識および経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。

発行日:2011年12月1日

製品安全データシート

1.製品及び会社情報

製品名:キルコート ライトブラック 67-156
製品種類:エマルジョン塗料
推奨用途:建築外装用

会社名:株式会社ライツインターナショナル
住所:東京都中央区八丁堀2-2-8
宝橋ビル5階
電話番号:03-6228-3436
FAX番号:03-3551-3368
緊急連絡電話番号:03-6228-3436
製品番号(SDS NO):00144510014193-1

2.危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性:眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 区分2
呼吸器感作性 区分1
発がん性 区分2

環境有害性:水生毒性-急性 区分3

(注)記載なきGHS分類区分:該当せず/分類対象外/区分外/分類できない



注意喚起語:危険

危険有害性情報:強い眼刺激

吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難を起こすおそれ
発がんのおそれの疑い
水生生物に有害

3.組成・成分情報

単一製品・混合物の区別:混合物質

成分名	含有量(%)	CAS No.	化管法政令番号
酸化チタン	10-20	13463-67-7	-

危険有害成分

安衛法「通知すべき有害物」該当成分:アンモニア、酸化チタン

4.応急措置

一般的な措置

暴露又は暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当を受ける。

吸入した場合:呼吸が困難な場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
呼吸に関する症状が出た場合は、医師に連絡する

皮膚に付着した場合：付着物を清浄な乾いた布で素早く拭き取る。
溶剤、シンナーを使用してはならない。
多量の水と石鹼で優しく洗う。
外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。

目に入った場合：水で数分間注意深く洗う。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受ける。

飲み込んだ場合：嘔吐物は飲込ませてはならない。また、医師の指示のない場合は、吐かせてはならない。
負傷者を安静にし直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項：漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

回収、中和並びに封じ込め及び浄化の方法／機材：掃き集めて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策(取扱者の暴露防止)：粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレー／の吸入を避ける。
指定された個人用保護具を使用する。

安全取扱い注意事項：屋外または換気の良い場所でのみ使用する。
保護手袋／保護眼鏡／顔面保護具を着用する。
取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

配合禁忌等、安全な保管条件：容器を密閉する。
日光から遮断し、換気の良いところで保管する。
凍らせないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度

(アンモニア)

日本産衛学会(1979) 25ppm; 17mg/m³

(酸化チタン)

ACGIH(1992) TWA : 10mg/m³(下気道刺激)

(アンモニア)

ACGIH(1970) TWA : 25ppm STEL : 35ppm(眼障害、上気道刺激)

保護具

呼吸器の保護具：換気が十分でない場合は、呼吸用保護具を着用する。

手の保護具：保護手袋を着用する。

目の保護具：保護眼鏡／顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具：保護衣を着用する。

衛生対策：取扱い後は汚染箇所をよく洗う。

9.物理的及び化学的性質

物理的状态

形状：液体

臭い：ほぼ無臭

物理的状态が変化する特定の温度／温度範囲

初留点／沸点：35℃ < 255℃

引火点：120℃

自然発火温度：393℃

爆発特性：引火または爆発範囲

下限：0.6 vol%

上限：4.2 vol%

比重／密度：1.058

水に対する溶解度：溶ける

10.安定性及び反応性

安定性：通常の保管条件／取扱い条件において安定である。

11.有害性情報

物理的、化学的および毒性学的特性に関係した症状

急性毒性

吸入毒性成分データ：(アンモニア)

gas : rat LC50=4608.7 ppm/4hr (EHC (54 1986))

労働基準法 疾病化学物質：アンモニア

局所効果

皮膚腐食性／刺激性成分データ：(酸化チタン)

ヒト 0.3mg/3D-I ; MILD

眼に対する重篤な損傷・刺激性

眼損傷性／刺激性成分データ：(アンモニア)

ラビット 100mg ; SEVERE

感受性：(アンモニア)ATSDR(2004) et al

生殖細胞変異原性：データなし

催奇形性：データなし

発がん性：(酸化チタン)

IARC-Gr.2B ; ヒトに対して発がん性があるかもしれない。

(酸化チタン)

ACGIH-A4(1992) : ヒト発がん性因子として分類できない。

生殖毒性：データなし

短期／長期暴露による即時／慢性影響：データなし

吸引性呼吸器有害性：データなし

12.環境影響情報

環境有害性

水生毒性

水生生物に有害

(酸化チタン)

甲殻類(オオミジンコ) EC50 > 1000mg/L/48hr (AQUIRE, 2003)

(アンモニア)

魚類(カラフトマス) LC50=0.083mg-NH3/L/96hr (EHC54, 1986)

水溶解度

(酸化チタン)

溶けない(HSDB, 2004)

(アンモニア)

54g/100ml(20C) (ICSC, 1998)

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。特に製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：環境への放出を避ける。

内容物／容器を地方／国の規則に従って廃棄する。

汚染容器および包装：空容器は内容物を完全に除去してから処分する。許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：該当しない

海洋汚染物質、海洋汚染防止法

有害液体物質(Z類)：酸化チタン

輸送の特定の安全対策及び条件：取扱いおよび保管上の注意の項の記載に従うこと。

容器の漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められた輸送方法に従うこと。

船舶安全法に定めるところに従うこと。

航空法に定めるところに従うこと。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

名称通知危険／有害物(第57条の2、令第18条の2別表9)：アンモニア、酸化チタン

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法：第4類 引火性液体第3石油類

化審法に該当しない。

悪臭防止法：敷地境界線基準値 1.0 - 5.0 ppm

アンモニア

大気汚染防止法：施行令第10条特定物質

アンモニア

16. その他の情報

参考文献：Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (3rd ed., 2009), UN

MSDS・ラベル作成ガイドブック(改訂初版、平成19年5月)、日本塗料工業会

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 17th edit. UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (reg. (EC) No 1272/2008)

2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2011 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html>

JIS Z 7250(2010年)「化学物質等安全データシート」

原材料/製品メーカーMSDS

責任の限定について

この情報はこの特定の材料に関するものであり、この材料が他の材料と組み合わせられたり、処理されたときは無効です。この情報を自分自身の独特な取扱いに適合させ完全で満足できるものとする責任はユーザーにあります。

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常を取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識および経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。
